

令和6年6月市議会定例会議

経済民生常任委員会資料

- 1 議案第76号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）
 - （1）福島テルサ費 …… 2ページ
 - （2）金融対策費 …… 4ページ
 - （3）工業振興費 …… 5ページ

- 2 議案第104号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）
 - （1）コンベンション推進事業費 …… 9ページ

商 工 観 光 部

1 議案第76号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

2款 総務費

1項 総務管理費

（単位：千円）

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
10 会館費	346,675	22,500	369,175		18,000		4,500	○福島テルサ費 22,500 管理運営費 22,500

（補正予算説明書：歳入6ページ、歳出8ページ）

（1）福島テルサ費

管理運営費 22,500千円

①補正内容

キョウワグループ・テルサホールの空きテナントとなっている2階及び地下1階について、老朽化した厨房機器等の撤去や経年劣化箇所の改修を行い、民間事業者による新たなバンケットサービスの提供を開始し、中心市街地の賑わいの創出を図る。

○事業費内訳 委託料 2,500千円（厨房機器等撤去及び処分業務委託等）
工事請負費 20,000千円（2階及び地下1階工事）

②利活用事業者

株式会社 With Wedding

③スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7.1月	2月	3月
2階 宴会場	改修工事		開業準備	営業開始			テルサ全館休館予定		営業再開
地下1階 厨房	アスベスト調査		厨房機器等撤去・改修工事		開業準備				

○厨房営業開始後、3・4階会議室へケータリングサービスの提供も可能に

1 議案第76号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

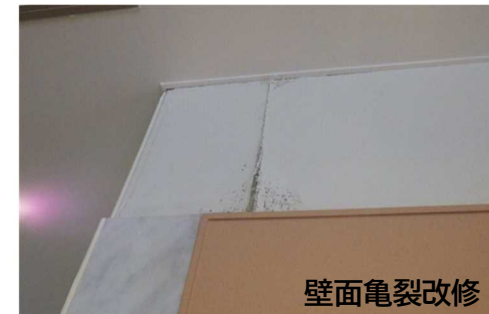
2階部分の主な改修箇所



2階現況



クロス張り替え



壁面亀裂改修



フローリング改修



照明器具更新



手洗器改修

地下1階部分の主な改修箇所



地下1階現況



床改修



床改修



壁面亀裂改修



配管撤去



調理台・食洗器等撤去

1 議案第76号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

7款 商工費

1項 商工費

（単位：千円）

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
2 商工業振興費	1,886,184	23,215	1,909,399				23,215	○金融対策費 5,918 国庫支出金返還金 5,918 ○工業振興費 17,297 企業立地促進費 17,297

（補正予算説明書：歳出10ページ）

（2）金融対策費

国庫支出金返還金 5,918千円（償還金利子及び割引料）

①補正内容

令和2年度に新型コロナウイルス関連緊急支援策として、福島県緊急経済対策資金融資制度利用者に対し、信用保証料を補助し経営基盤の安定化を図った。その財源の一部には、国の新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金（以下「コロナ交付金」という。）を充当していた。

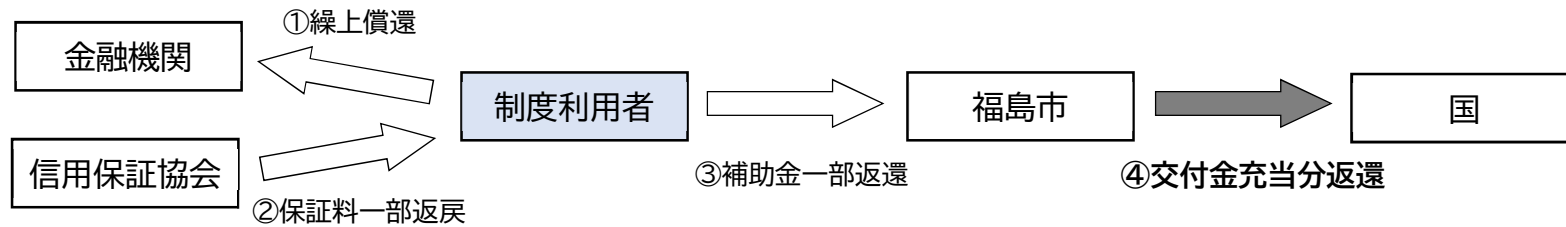
令和5年度における借入金の繰上償還に伴い、減額となった信用保証料補助金が、制度利用者から市へ返還されたことから、財源として充当したコロナ交付金を国に返還するもの。

○福島県緊急経済対策資金融資制度（新型コロナウイルス対策特別資金分）への信用保証料補助金

項目	件数	市の補助交付額 （円）	繰上償還に伴う補助金返還 （令和5年度分）	
			件数	返還額（円）
令和2年度 信用保証料補助金	276	201,661,591	23	13,151,407
うち令和2年度補正予算分 （財源：コロナ交付金）	111	103,211,361	9	5,917,451
うち繰越明許費分 （財源：一般財源）	165	98,450,230	14	7,233,956

1 議案第76号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

○信用保証料補助金返還の流れ



(3) 工業振興費

企業立地促進費 17,297千円（負担金補助及び交付金）

①補正内容

企業立地促進条例に基づき、立地企業に「雇用奨励助成金」、「転入支援助成金」、「操業奨励助成金」を交付する。

【雇用奨励助成金】

企業名	業種	立地場所	当該事業所 従業員数	うち新規地元 常用雇用	1人あたり 助成額	助成額（円）	補助対象期間	適用条例	審議会答申日
(株)三栄精機製作所	製造業	民有地 (福島工業団地内)	45名	2名	30万円	600,000	3年間のうちの 3年目	平成30年条例	令和元年11月8日
トモト電子工業(株)	製造業	おおぞう工業団地 (D区画)	35名	3名		900,000	3年間のうちの 2年目		令和2年8月24日
高圧ガス工業(株)	製造業	おおぞう工業団地 (C区画)	18名	3名		900,000	3年間のうちの 1年目		令和2年8月24日
倉敷レーザー(株)	製造業	松川工業団地 (松川工業団地E区画)	54名	3名		900,000	3年間のうちの 1年目		令和3年1月15日

【転入支援助成金】

企業名	業種	立地場所	当該事業所 従業員数	うち本市転入 常用雇用	1人あたり 助成額	助成額（円）	補助対象期間	適用条例	審議会答申日
高圧ガス工業(株)	製造業	おおぞう工業団地 (C区画)	18名	1名	20万円	200,000	1回限り	平成30年条例	令和2年8月24日
倉敷レーザー(株)	製造業	松川工業団地 (松川工業団地E区画)	54名	4名		800,000	1回限り		令和3年1月15日

1 議案第76号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

【操業奨励助成金】

企業名	業種	立地場所	取得面積 (㎡)	助成内容	助成額（円）	補助対象期間	適用条例	審議会答申日
(株)三栄精機製作所	製造業	民有地 (福島工業団地内)	10,554.40	固定資産税相当額 (上限1,000万円)	690,000	3年間のうちの 3年目	平成30年条例	令和元年11月8日
トモト電子工業(株)	製造業	おおぞう工業団地 (D区画)	4546.25		2,307,000	3年間のうちの 2年目		令和2年8月24日
高圧ガス工業(株)	製造業	おおぞう工業団地 (C区画)	13,380.60		10,000,000	3年間のうちの 1年目		令和2年8月24日

②福島市企業立地促進条例（平成30年条例 別表抜粋）

	交 付 要 件	助 成 額
雇用奨励 助成金	(1)用地取得助成金の決定を受けた企業又は工業団地内の市長が指定した区画に立地した企業であること。 (2)新規地元常用雇用者を操業開始日から1年以上継続して雇用すること。	・新規地元常用雇用者1人につき1年間雇用するごとに30万円とし、対象期間は操業開始日から3年間 ・特定集積産業※にあっては5年間
転入奨励 助成金	(1)用地取得助成金の決定を受けた企業又は工業団地内の市長が指定した区画に立地した企業であること。 (2)本市転入常用雇用者を操業開始日から1年以上継続して雇用すること。	・本市転入常用雇用者1人につき20万円
操業奨励 助成金	(1)用地取得助成金の決定を受けた企業又は工業団地内の市長が指定した区画に立地した企業であること。	・固定資産税額に相当する額とし、対象期間は3年間 ・特定集積産業※にあっては5年間 ・上限額1,000万円（1年あたり）

※特定集積産業：医療・福祉関連企業、健康器具関連企業、健康食品関連企業及び農産物加工関連企業

1 議案第76号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

奨励措置対象企業の概要 1

1 立地企業

- | | |
|-----------|----------------------------|
| (1) 企業名 | 株式会社三栄精機製作所 |
| (2) 本社所在地 | 福島市岡島字戸切場1-5 |
| (3) 代表者 | 代表取締役社長 山本 玲子 |
| (4) 設立 | 昭和42年4月 |
| (5) 従業員数 | 51名（令和6年4月現在） |
| (6) 事業内容 | エアホスト、エアモータ、
空圧機器の設計、製造 |

2 立地概要

- | | |
|----------|-----------------------|
| (1) 立地場所 | 福島市岡島字戸切場1-5（福島工業団地内） |
| (2) 操業開始 | 令和2年11月 |
| (3) 従業員数 | 45人（うち新規地元常用雇用者2人） |



奨励措置対象企業の概要 2

1 立地企業

- | | |
|-----------|-----------------|
| (1) 企業名 | トモト電子工業株式会社 |
| (2) 本社所在地 | 福島市庄野字石田1-7 |
| (3) 代表者 | 代表取締役会長 滝田 昇 |
| (4) 設立 | 昭和48年2月 |
| (5) 従業員数 | 179人（令和5年12月現在） |
| (6) 事業内容 | ワイヤーハーネスの製造及び加工 |

2 立地概要

- | | |
|----------|------------------------------------|
| (1) 立地場所 | 福島市大笹生字寺田1-1
（福島おおぞそうインター工業団地内） |
| (2) 操業開始 | 令和4年3月 |
| (3) 従業員数 | 35人（うち新規地元常用雇用者3人） |



1 議案第76号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

奨励措置対象企業の概要 3

1 立地企業

- (1) 企業名 高圧ガス工業株式会社
- (2) 本社所在地 大阪市北区中崎西2丁目4-12
- (3) 代表者 代表取締役社長 黒木 幹也
- (4) 設立 昭和33年6月
- (5) 従業員数 851名（令和5年3月現在）
- (6) 事業内容 酸素ガス、窒素ガス等産業用ガスの製造、配送

2 立地概要

- (1) 立地場所 福島県福島市大笹生字北谷地1-1
（福島おおぞうインター工業団地内）
- (2) 操業開始 令和4年10月
- (3) 従業員数 18人（うち新規地元常用雇用者3人）



奨励措置対象企業の概要 4

1 立地企業

- (1) 企業名 倉敷レーザー株式会社
- (2) 本社所在地 岡山県倉敷市船穂町船穂2095-8
- (3) 代表者 代表取締役社長 難波 慶太
- (4) 設立 昭和58年1月
- (5) 従業員数 275人（令和5年10月現在）
- (6) 事業内容 レーザー加工機による精密板金加工

2 立地概要

- (1) 立地場所 福島市松川町金沢字土戸目喜1-11
（松川工業団地内）
- (2) 操業開始 令和5年2月
- (3) 従業員数 54人（うち新規地元常用雇用者3人）



2 議案第104号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

7款 商工費

1項 商工費

（単位：千円）

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3 観光費	305,464	19,800	325,264			繰入金 19,800		○コンベンション推進事業費 19,800 福島駅前交流・集客拠点施設整備事業費 19,800

（補正予算説明書（追加）：歳出6ページ）

（1）コンベンション推進事業費

福島駅前交流・集客拠点施設整備事業費 19,800千円

①補正内容

東口再開発の見直し方針(案)に基づき、交流・集客拠点施設に係る基本設計に対しての協議及び運営候補者選定に向けた準備を進めるもの。

（i）設計アドバイザリー業務委託（7,690千円：委託料）

再開発組合が契約する設計業者との協議に際し、多様な利用シーンを実現する施設として必要となる設計内容について、施設運営に知見のある事業者等に助言を求めるためのアドバイザリー業務に要する経費。

（ii）管理運営アドバイザリー業務委託（11,500千円：委託料）

運営候補者の選定に向けた準備に要する経費。市施設の管理運営に関心を示す事業者に対し、フレキシブル・ホールへと施設機能が見直されることから、参画条件等に関するサウンディング調査を実施するほか、施設利用に関するニーズ調査等を実施し、公募関連資料を修正する。

（iii）管理運営事業審査委員会（610千円：報酬、旅費、需用費）

審査委員会の開催に要する経費(2回開催分)。東口再開発の見直し方針(案)を踏まえ、上記サウンディング調査やニーズ調査を基に、運営候補者の公募関連資料を審議する。

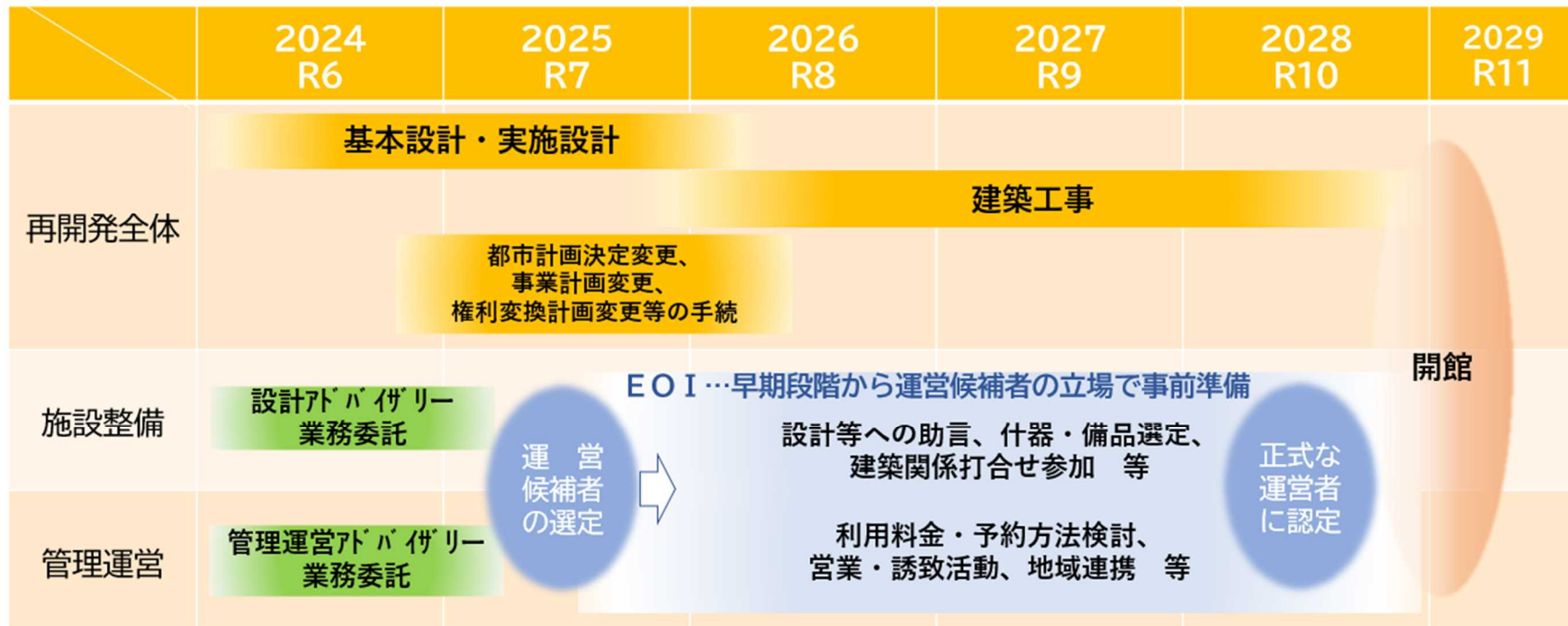
2 議案第104号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

②審査委員

（任期：令和5年2月1日～令和9年1月31日）

N0.	分野	氏名	所属等	備考
1	学識経験者（PPP/PFI）	安登 利幸	亜細亜大学 元教授	委員長
2	学識経験者（文化活動）	本杉 省三	日本大学 名誉教授	副委員長
3	学識経験者（地域経済、観光）	五艘 みどり	帝京大学 准教授	
4	有識者（MICE）	原 利一	（一財）くにびきメッセ 誘致統括官	
5	有識者（財務）	渡邊 さやか	渡邊さやか公認会計士事務所	
6	庁内	田中 政幸	福島市副市長	

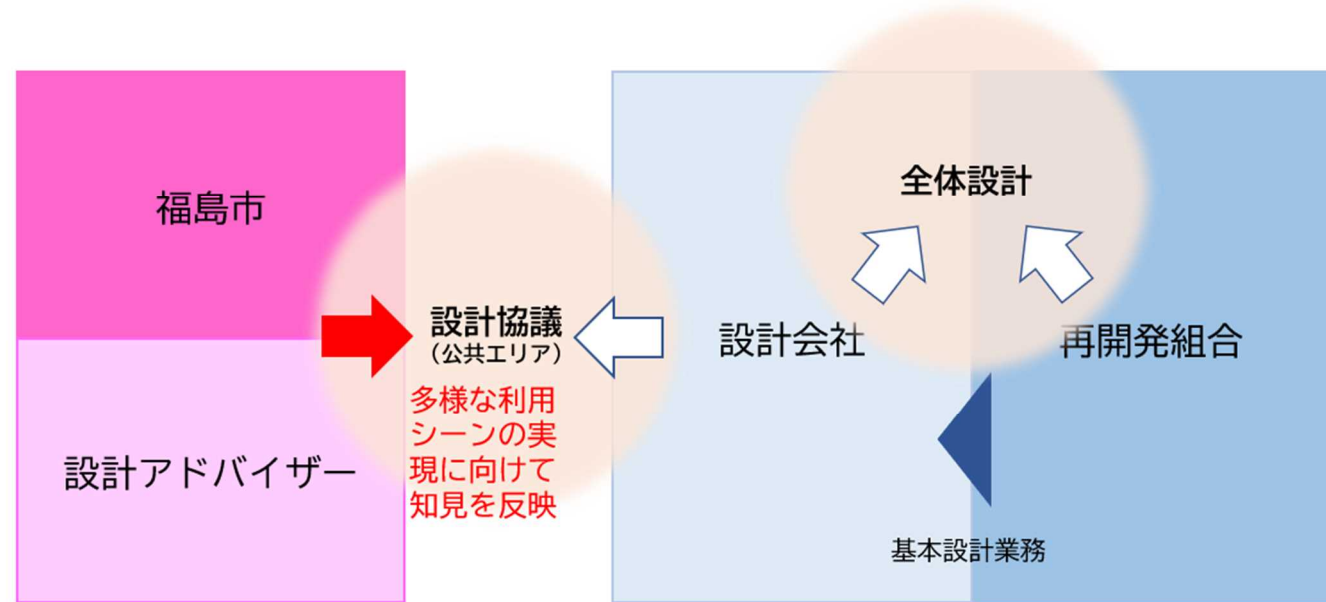
③予定されるスケジュール



2 議案第104号 令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

④業務イメージ図

（i）設計アドバイザリー業務



（ii）管理運営アドバイザリー業務、審査委員会

